

住中進路

大東市立住道中学
進路指導通信
平成25年4月22日
第3号
校長 高橋 渉
進路主事 村田 健

第1回進路希望調査の結果まとまる

先週実施した『第1回進路希望調査』の集計ができました。[図1]の通りです。

昨年と同様に『公立高校』への希望が多く(78%)、私立高校専願を考えている人が減って(3%減で8%)います。また、公立高校の専門学科を希望する人が昨年に引き続き多くなっています(12%)。この表ではこの内訳が見えていませんが、この春の進路実績(住中進路第2号参照)同様に工業科・商業科への希望が減少し、理数科や体育科への希望が増加しています。

また、第1希望の公立と併願する私立高校名をあげて勉強に励もうとする人が約半数いました。逆に、全く分からないや、まだこれから決めていくとしている「未定」の人が、4分の1以上にのぼりました。

[図2]は昨年同時期の64期生(現高1)の希望調査、[図3]は今春の進路結果です。進路結果と希望調査を比較してみると、私立高校(高等専修学校を含む)が16%増え27%に、専門学科が14%に微増し、門真なみはや高校等の普通科総合選択制が20%から10%に減少しています。3年生の半年間に、高校卒業後の進路(大学や就職)をよく考えて、実際に高校を見学するなどして、現実的に『夢実現』を可能にする高校を選択したからといえます。

君たちも「高校で何をするのか」「高校卒業後に何をしたいのか」を、まず自分で決めましょう。

『それを実現できる進路はどこか?』と先生や先輩に聞いたり、高校のホームページや進路室のパンフレットなどで情報を集めて、体験入学や学校見学会、学校説明会などに積極的に参加して志望校を決めていきましょう。

希望を実現できるかどうかは、これからのがんばり次第です。

5/8(水)第1回実力テスト

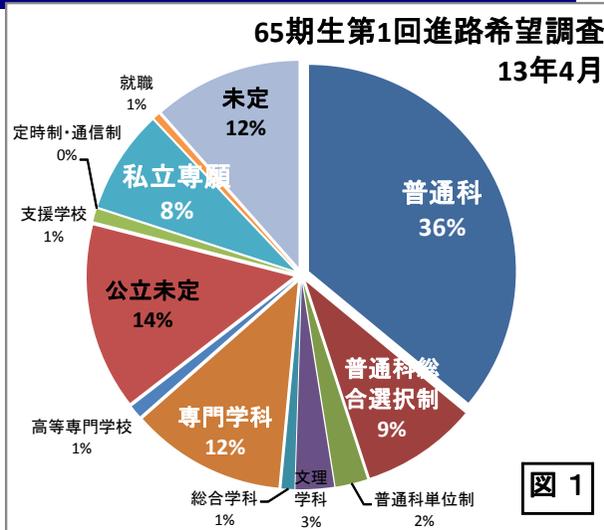


図1

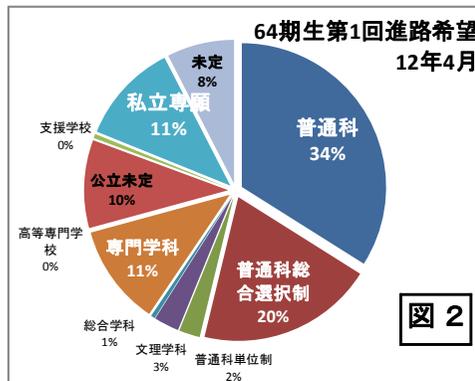


図2

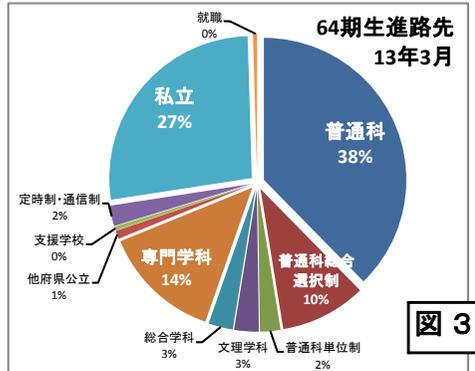


図3

こんな質問がありました

(進路希望調査から)

Q: 自分に合った高校がわからない。／進路希望先が絞れない。／どの学校が良いか決めかねる志望校がはっきり決まっていない。／学校の種類が多くてよく分からない。探す機会もない

A: まず自分の将来を考えて、何のために高校に行くのか、高校でどんなことを学びたいのかをよく考えてください。そうすれば、学校名は決まらなくても「普通科か専門学科(コース)か」は絞っていけると思います。その「科」のある学校の説明会や体験入学に参加して希望をさらに絞っていきましょう。

Q: 高校のレベルがわからない／自分がどの程度のレベルか。どこを受験したらよいかわからない。／合格できるか不安です／

A: 「何点ならこの学校です」ということが決まっているわけではありません。具体的に希望する学校が決まってくれば先生に相談してください。合格の可能性についての話ができると思います。まずは高校で何をするのか(高校での目的)を決めることです。目標が決まれば、頑張る力もわいてきます。

Q: 私立高校はどこがありますか／私学の情報が不十分でわからない／サッカーができる高校を教えてください。／併願校の情報が欲しい／高校でアニメ・イラストが勉強できる学校はありますか？

A: 進路室には、高校案内の本や各高校・高等専修学校のパンフレットがあります。高校のホームページで部活の様子もうかがえます。(各組の教室には、9月頃から来年度版パンフレットが入荷します。)これらを見て一緒に探しましょう。きっと何校か見つかるはずですよ。

高校の説明会や体験入学、クラブ体験などがたくさん実施されています。そんな機会を生かしましょう。自分で学校を見て、感じていくことも進路選択で大切なことです。保護者対象の説明会も持たれます。家族と一緒に調べていくことも大事です。

Q: 苦手な教科があり勉強の仕方で悩んでいる／はじめは1・2年の総復習をやればいいのか？／勉強は1年・2年のどちらの範囲から？／入試で面接や小論文がうまくできるでしょうか？

A: まずは授業での集中力です。本気になって取り組みましょう。すぐに点数が上がる薬はありません。繰り返すこと、毎日の努力以外には学力を上げる方法はありません。受験勉強の方法は授業中に話されていますよ。

面接や小論文についても、普段の生活で「礼儀正しく過ごす」ことや、言うことは「よく考えて」から発言することを心掛けましょう。急にできるようになるものではありません。やはり「自分は受験生」という自覚です。

面接については、すでに2年生3学期に校長面接を実施しましたが、夏休みに全員対象で、入試で面接のあるものは2月初旬に校長面接を実施予定です。また、1月以降、小論文・美術実技・体育実技の特別講座も実施する予定です。

冊子『進路の手引き』を配布しました

先週末19日の6時間目、冊子『進路の手引き』を使って進路学習をしました。この冊子には、2年生で学習した進路のこと、担任の先生が学活や終礼でくり返し話しかけられていた事柄が、すべて載っています。村田Tが長年、『進路』に携わって得た情報を、この1冊にまとめたものです。自宅で進路で確認したいことがあった時に利用して下さい。今後の新しい入試情報は、この『住中進路』で提供していきます。

26日(金)は参観PTA総会、修学旅行・進路・教育課程説明会は5月17日(金)